

# 私の横越町



小4年 宮澤 妙子

11月から、横越村が町になりました。

国道のふきんに、銀行や、食どうなどができました。バイパスもできてべんりになってきました。それから、だんちに、新しい家もたちました。

でも、わたしのお母さん、お父さん、おじいさん、おばあさんは、「長い間、村だったから、なんか、へんだなあ」と言っています。わたしもそう思います。

わたしは、横越町になっても、自然がいっぱいあったほうがいいです。春にはチューリップがさくし、夏にはたんぼが、きれいな緑色になるし、秋には米やながたくさんとれ冬は雪がつもって、たくさんあそべるし、とってもいいところです。

横越村のいいところは、町になっても変わらないほしいです。



小4年 西脇 学

横越村が、今度村から町になりました。

村から町になるには、1万人をこえると町になるということを知りました。

この横越町に、1万人以上いるかと思ってすごいなあと思いました。

町になると、どんどん人が来るのかなあと思ってうれしいです。人が多いほど友達もたくさんできます。それから村から町になると遊ぶ場所がふえるのでいいと思います。

それにお店もふえると、遠くへ行かなくても近くで買えるからいいと思います。

ぼくは、ゲームやさんや、おかしやさんがたくさんできるのをとても楽しみにしています。それから、野球場ができればいいなあと思います。



中2年 梅津 孝志

「横越村が町になる」ということを、僕はいろいろな建物ができ、交通の便がよくなる事だと思い、とてもよいことだと思います。僕の家のまわりには、すでにたくさんのお店や、たくさん住宅が建ち、たいへんにぎやかで「町」という感じになってきています。

以前は、遠くまで買い物に行っていたのですが、近くにたくさんのお店があるので、とても便利になってきました。人口も約1万人となり、村から町へかわることが実感できました。

しかし、その反対に、昔は、たいへん多くの自然にめぐまれていたのですが、お店や住宅が建つことによって、騒音などがひどくなってきているような気がします。ここから考えてみると、町になることによって、不便になることもすくなくありません。町になることを自覚し、よりよい町にしていきたいです。



小3年 中村 未希

わたしたちが住んでいる横越村は、今年の11月で横越町になりました。むかしはたんぼだった所も、あかねがおかやだいにだんちができて、人もいっぱいふえました。そして、ツタヤとかドラックトップスなどたくさんお店もふえました。きれいな道路ができて、バイパスもできて、まえより車がとおりやすくなっていると思います。べんりになってあたらしくかわったけど、横越町には北方はくぶつかんや、毎年春になるといっぱいさくチューリップがあります。わたしは町になっても、こういう横越にあるものを、これからもたいせつにまもってもらいたいです。

# 思いさまざま

(シリーズ③)



沢海小学校元教諭  
角田 キミ

私のイメージする町

横越町誕生おめでとうございます。農村が町になるということは、活力ある農村の発展の姿でありましょう。

永い歴史の変遷の中では、変わったものと変わらないもの

があります。地域の自然、木々や建造物等は、そこに住んだ人達の生きざまをみて来た無言の証言者です。この自然を壊すことなく、平和で元気に満ちた田舎町の姿を残して欲しいと思います。

私の住む沢海は、昔の城下町の雰囲気や趣を色々に残しております。この恵まれた環境を活かして、国際的な交流の広がる町に、緑豊かに人情の花の咲く沢海に、そして此処を訪れた人の心に残る“憩いの町”にならいいなあと思っております。



二本木  
大竹 道智

横越が町に変わった

新潟亀田方面より、二本木へ向かって車を走らせてみると、20年前と殆ど変わっていない事に気がつく、49号線沿線とは、えらい違い様である。

今、高速交通網の整備により車での移動は便利になったけれど、まだ社会資本の整備が遅れており地域間格差(意識)を広げて来ている。

村から町へ住所の変更が終わるのでなく、豊かな心作りと、暮らしやすさ、住みやすさ、本当の意味で町に変わったと実感の出来る横越町にする為に、地域の整備、活性、文化の発展に私達も出来る限り協力をしてゆく必要があると思う。

最後に、町長他関係各位の更なるご尽力に期待します。



小3年 宇野辰之助

ぼくの村、横越村が町になりました。町になると家や店がふえたりするとおもいます。少しだけ畑がふえました。家のちかくにフルーツやくだものや、やさいをうっています。

くだもの名前ぶどう、なし、メロン、すいか、ももなどあります。朝早くに、おきゃくさんがくることもあります。木津では、いっぱいくだものがとれるんです。横越町より横越村のほうがよびやすいけど、横越町になったのがうれしいです。今よりはったつたかかかができるのでしょうか。新しい店や家ができてしょう。新しい車もできるじだいでしょう。



小2年 服部 由依

わたしは、15年後に横越町に、お友だちといっしょに、パンやさんをひらきたいです。

そのため、パン作りをがんばりたいです。

おいしいパンをみんなに、食べてもらいたいです。

